

## 授業概要

科目名	形態	回数	時間	単位	年次	時期	曜日	時限	必修選択	授業担当者
医療的ケアⅠ (喀痰吸引)	講義	22	32	1	2	前期 (半期)	金曜	2限	必修	岡山 勝子
[科目のねらい]										
医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・技術を修得する。										
[科目の概要]										
①医療的ケア実施の基礎 ②喀痰吸引（基礎的知識・実施手順）										
[到達目標]										
医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・技術を修得する。										
[使用教科書]						[授業外学習]				
最新介護福祉士養成講座「医療的ケア」 (中央法規)						生徒同士で互いに演習手順を確認しあい、手技を正確に実施できるように習熟させる。				
授業日程と内容										
1	喀痰吸引等制度①					17	消毒と滅菌②			
2	喀痰吸引等制度②					18	まとめ			
3	医療的ケアと喀痰吸引等の種類					19	身体・精神の健康			
4	医行為について					20	健康状態を知る項目（バイタルチェックなど）			
5	その他の制度					21	急変状態について			
6	まとめ					22	高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論①			
7	喀痰吸引や経管栄養の安全な実施①					23	高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論②			
8	喀痰吸引や経管栄養の安全な実施②					24	高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論③			
9	喀痰吸引や経管栄養の安全な実施③					25	まとめ			
10	喀痰吸引や経管栄養の安全な実施④					26	高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説①			
11	喀痰吸引や経管栄養の安全な実施⑤					27	高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説②			
12	まとめ					28	高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説③			
13	感染予防					29	高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説④			
14	介護職の感染予防					30	高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説⑤			
15	療養環境の清潔、消毒法					31	高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説⑥			
16	消毒と滅菌①					32	筆記試験			
評価 方法	試験	小テスト	レポート	発表	課題	単位認定の方法及び基準				
	100%					出席率100%の者で、講義終了後の筆記試験の総正解率90%以上の者を合格とする。				
[教員実務経験]										
医療機関で看護師として長年勤務した経験がある教員が、医療的ケア（喀痰吸引の医行為）実施の歴史や基礎知識について講義する。										

## 授業概要

科目名	形態	回数	時間	単位	年次	時期	曜日	時限	必修選択	授業担当者
医療的ケアⅡ (喀痰吸引演習)	演習	/	15	1	2	前期 (半期)	/	/	必修	岡山 勝子他
[科目のねらい]										
医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・技術を修得する。										
[科目の概要]										
喀痰吸引演習										
[到達目標]										
医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・技術を修得する。										
[使用教科書]						[授業外学習]				
最新介護福祉士養成講座「医療的ケア」 (中央法規)						生徒同士で互いに演習手順を確認しあい、手技を正確に実施できるように習熟させる。				
授業日程と内容										
【演習】 喀痰吸引 口腔 鼻腔 気管カニューレ内部										
1	喀痰吸引演習①	15	経管栄養演習⑮	1	人につき各5回以上					
2	喀痰吸引演習②									
3	喀痰吸引演習③									
4	喀痰吸引演習④									
5	喀痰吸引演習⑤									
6	喀痰吸引演習⑥									
7	喀痰吸引演習⑦									
8	喀痰吸引演習⑧									
9	喀痰吸引演習⑨									
10	喀痰吸引演習⑩									
11	喀痰吸引演習⑪									
12	喀痰吸引演習⑫									
13	喀痰吸引演習⑬									
14	喀痰吸引演習⑭									
評価 方法	試験	小テスト	レポート	発表	課題	単位認定の方法及び基準				
	/	/	/	/	/	医療的ケアⅠ（講義）の筆記試験を合格した者で、全ての演習を実施したうえで、各演習行為が手順通りに評価5回目までにすべての項目ができた者を合格とする。				
[教員実務経験]										
医療機関で看護師として長年勤務した経験がある教員が、医療的ケア実施の一連の流れについて演習及び評価をおこなう。										

## 授業概要

科目名	形態	回数	時間	単位	年次	時期	曜日	時限	必修選択	授業担当者		
医療的ケアⅢ (経管栄養)	講義	12	18	1	2	後期 (半期)	金曜	2限	必修	岡山 勝子		
[科目のねらい]												
医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・技術を修得する。												
[科目の概要]												
①医療的ケア実施の基礎 ②経管栄養（基礎的知識・実施手順）												
[到達目標]												
医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・技術を修得する。												
[使用教科書]						[授業外学習]						
最新介護福祉士養成講座「医療的ケア」 (中央法規)						生徒同士で互いに演習手順を確認しあい、手技を正確に実施できるように習熟させる。						
授業日程と内容												
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;">           1 高齢者および障害児・者の経管栄養概論①            2 高齢者および障害児・者の経管栄養概論②            3 高齢者および障害児・者の経管栄養概論③            4 高齢者および障害児・者の経管栄養概論④            5 高齢者および障害児・者の経管栄養概論⑤            6 まとめ            7 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説①            8 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説②            9 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説③            10 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説④            11 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説⑤            12 まとめ            13 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説⑥            14 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説⑦            15 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説⑧         </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;">           16 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説⑨            17 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説⑩            18 筆記試験         </td> </tr> </table>											1 高齢者および障害児・者の経管栄養概論① 2 高齢者および障害児・者の経管栄養概論② 3 高齢者および障害児・者の経管栄養概論③ 4 高齢者および障害児・者の経管栄養概論④ 5 高齢者および障害児・者の経管栄養概論⑤ 6 まとめ 7 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説① 8 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説② 9 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説③ 10 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説④ 11 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説⑤ 12 まとめ 13 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説⑥ 14 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説⑦ 15 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説⑧	16 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説⑨ 17 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説⑩ 18 筆記試験
1 高齢者および障害児・者の経管栄養概論① 2 高齢者および障害児・者の経管栄養概論② 3 高齢者および障害児・者の経管栄養概論③ 4 高齢者および障害児・者の経管栄養概論④ 5 高齢者および障害児・者の経管栄養概論⑤ 6 まとめ 7 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説① 8 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説② 9 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説③ 10 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説④ 11 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説⑤ 12 まとめ 13 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説⑥ 14 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説⑦ 15 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説⑧	16 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説⑨ 17 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説⑩ 18 筆記試験											
評価 方法	試験	小テスト	レポート	発表	課題	単位認定の方法及び基準						
	100%	/	/	/	/	出席率100%の者で、講義終了後の筆記試験の総正解率90%以上の者を合格とする。						
[教員実務経験]												
医療機関で看護師として長年勤務した経験がある教員が、医療的ケア（経管栄養の医行為）実施の歴史や基礎知識について講義する。												

## 授業概要

科目名	形態	回数	時間	単位	年次	時期	曜日	時限	必修選択	授業担当者
医療的ケアⅡ (経管栄養演習)	演習	/	15	1	2	後期 (半期)	/	/	必修	岡山 勝子他
[科目のねらい]										
医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・技術を修得する。										
[科目の概要]										
経管栄養演習										
[到達目標]										
医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・技術を修得する。										
[使用教科書]						[授業外学習]				
最新介護福祉士養成講座「医療的ケア」 (中央法規)						生徒同士で互いに演習手順を確認しあい、手技を正確に実施できるように習熟させる。				
授業日程と内容										
【演習】										
1	経管栄養演習①	15	経管栄養演習⑮	上級救命講習						
2	経管栄養演習②	講義終了後、筆記試験と実技試験合格点を満たす。								
3	経管栄養演習③	後日、救命講習修了書を発行								
4	経管栄養演習④	(救命蘇生法)								
5	経管栄養演習⑤	経管栄養 胃ろう又は腸ろう 経鼻経管栄養								
6	経管栄養演習⑥	1人につき各5回以上								
7	経管栄養演習⑦									
8	経管栄養演習⑧									
9	経管栄養演習⑨									
10	経管栄養演習⑩									
11	経管栄養演習⑪									
12	経管栄養演習⑫									
13	経管栄養演習⑬									
14	経管栄養演習⑭									
評価 方法	試験	小テスト	レポート	発表	課題	単位認定の方法及び基準				
	/	/	/	/	/	医療的ケアⅢ(講義)の筆記試験を合格した者で、全ての演習を実施したうえで、各演習行為が手順通りに評価5回目までにすべての項目ができた者を合格とする。				
[教員実務経験]										
医療機関で看護師として長年勤務した経験がある教員が、医療的ケアの実施の一連の流れについて演習及び評価をおこなう。										